

村上床で銅

体操女子 個人種目で初



8月2日(月)
2021年(令和3年)

発行所：東京都千代田区一ツ橋1-1-1
〒100-8051 電話(03)3212-0321
毎日新聞東京本社

東京2020 +1 号外

東京オリンピック第11日の2日、体操の女子種目別床運動の決勝があり、村上茉愛(24)が銅メダルを獲得した。日本女子体操でのメダル獲得は1964年東京五輪の団体総合銅メダル以来57年ぶりで、個人種目は初めて。神奈川県生まれ。2016年リオデジャネイロ五輪団体総合4位。17年世界選手権で日本女子63年ぶりの金メダルを床運動で獲得した。



五輪号外一覧はこちら



種目別の床運動で3位に入った村上茉愛の演技—宮間俊樹撮影

エールをプールに

飛込 # 玉井陸斗

アーティスティックスイミング # 松友紀子

競泳 # 池江璃花子

東京2020オリンピック・パラリンピックの魅力を伝えるためのキャンペーン。背景には「# エールをプールに」というハッシュタグが繰り返されている。中央には水泳選手池江璃花子の競泳姿、右には飛込選手玉井陸斗の空中姿勢、左には芸術的スイミング選手松友紀子の演技姿が写っている。

READY TO GO!

その挑戦が、未来を変える。



東京2020ゴールドパートナー(損害保険)

東京海上日動

東京海上日動は、東京2020オリンピック・パラリンピックのゴールド損害保険パートナーとして、すべての挑戦を応援します。